

2016年 生体運動合同班会議プログラム：2016年1月8日(金)～10日(日)

キャンパスプラザ京都 5階第一講義室

第1日目：1月8日(金) 午後		
	12:50 - 13:00	会場、発表形式の説明と案内(世話人 渡邊 直樹)
1	13:00 - 13:10	上皮細胞集団運動と応力の包括的定量手法の開発 *杉村薫1,2(1 京大iCeMS, 2 JSTさきがけ)
2	13:10 - 13:20	外力が駆動する細胞集団運動を支えるアクチン細胞骨格制御の解明 *井川敬介1、杉村薫1,2(1 京大iCeMS, 2 JSTさきがけ)
3	13:20 - 13:30	細胞間接着装置を構成する α カテニンのアクチン繊維結合の調節機構の解析 林華子(理研CLST)、上田太郎(産総研)、米村重信(徳島大学・理研CLST)
4	13:30 - 13:40	高圧力顕微鏡を用いた深海微生物の運動観察 *西山雅祥1、加藤千明2、原田慶恵3(1 京大・白眉セ 2 JAMSTEC 3 京大・iCeMS)
5	13:40 - 13:50	ブレブ駆動アメーバの運動解析 藤原央典、西上幸範、伊藤弘明、市川正敏(京大・院・理)
6	13:50 - 14:00	アクトミオシン系で変形する人工細胞の作製 西上幸範1、伊藤弘明1、園部誠司2、市川正敏1(1 京大・院・理 2 兵庫県大・院・生命理)
7	14:00 - 14:10	アフリカツメガエル卵成熟過程における卵母細胞内アクチン繊維の動態及び機能 *山岸由佳1,2、阿部洋志1(1 千葉大学・院融合・ナノバイオ 2 学術振興会)
8	14:10 - 14:20	TJ-アピカル複合体-その1-cingulinによる構築 *矢野智樹1、氏昌未1、田村淳1・2、松井毅3、月田早智子1・2(1 阪大・医 2 阪大・生 3 理研IMS)
9	14:20 - 14:30	TJ-アピカル複合体-その2-チューブリン・ミオシン結合タンパク質による構築 加納初穂1、矢野智樹1、立石和博1、ELISA HERAWATI1、田村淳1・2、石原秀至3、月田早智子1・2(1 阪大・医 2 阪大・生 阪大 3 明大・理工)
10	14:30 - 14:40	超解像光学顕微鏡による収縮環の解析 *加藤薫(産総研・バイオメディカル)、上条桂樹(東北大・医)、高橋正行(北大・理)、細谷浩史(学習院・理)
11	14:40 - 14:50	Regulation of cortical meshwork F-actin architecture in Sertoli cell by mDia1/3 *Thumkeo Dean(京大・医)
12	14:50 - 15:00	超解像顕微鏡IRISによる細胞骨格の多重染色イメージング *木内泰(京大・院・医)、渡邊直樹(京大・院・生命)
13	15:00 - 15:10	メカノストレス応答に寄与するRhoGEF, Soloの上皮細胞集団の秩序化における機能 *大橋一正、藤原佐知子、酒井高輝、安彦日和、近藤洋志、増子寿弥、水野健作(東北大・院・生命)
休憩(15分)		
14	15:25 - 15:35	ゆらぎ計測を用いたゼブラフィッシュ色素顆粒輸送の力測定 *長谷川慎1、池田一穂2、岡田康志2、林久美子1(1 東北大・工、2 理研QBIC)
15	15:35 - 15:45	繊維芽細胞のstress fiberの形成メカニズムとその特性：ミオシンIIAとIIBの機能 *倉賀野正弘1、上田太郎2、上条桂樹3、村上洋太1,4、高橋正行1,4(1. 北大院・総合化学、2. 産総研・バイオメディカル、3. 東北大院・医・人体構造、4. 北大院・理・化学)
16	15:45 - 15:55	電子顕微鏡によるフォルミンのアクチンフィラメント端結合構造の解析 *松崎瑞季(名大・院生命理学)、成田哲博(名大・院生命理学)
17	15:55 - 16:05	ダイナミン複合体による膜リモデリングの高速原子間力顕微鏡解析 *竹田哲也1、熊谷祐介2、背山佳穂1、楊惠然1、山田浩司1、内橋貴之2、安藤敏夫2、竹居孝二1(1. 岡山大・医歯薬、2. 金沢大・理工)
18	16:05 - 16:15	張力によるアクチン重合・脱重合の制御 *久保田寛顕、宮崎牧人、小川泰策、下澤東吾、木下一彦、石渡信一(早大・理工)
19	16:15 - 16:25	アクチン結合タンパク質により変化するアクチン繊維内のゆらぎ *伊藤洋貴、小林健司、石川良樹、本多元(長岡技大・生物、群馬健科大)
20	16:25 - 16:35	F-アクチンに対するHMM、コフィリンの協同的結合の経時的観察 *上野寛朗1、平川利佳1、古寺哲幸2、安藤敏夫2、上田太郎3、徳楽清孝1(1室工大、2 金沢大・理工、3産総研)
21	16:35 - 16:45	生細胞内における微小管へのキネシン結合速度定数の直接計測 *神原文敏、岡田康志(理研-QBIC)

22	16:45 - 16:55	大腸菌を使った化学物質センサーの開発:大腸菌の(誘因)アミノ酸種識別能力を使って *田中裕人1、松川忠司1、富成征弘2、數田恭章1、成瀬康3、岡田真人4、曾和義幸5、川岸郁朗 5、小嶋寛明1(1. 情報通信研究機構・バイオICT 2. 情報通信研究機構・ナノICT 3. 情報通信研究機構・脳情報 4. 東大・新領域 5. 法政大・理)
23	16:55 - 17:05	細胞外基質の硬さによる細胞遊走調節への接着斑タンパク質ピネキシン α の関与 *日野直也1、市川尚文1、山下寛1、植田和光1,2、木岡紀幸1(1京大・農、2京大・iCeMS)
24	17:05 - 17:15	好中球と粘菌の遊走方向決定のためのメカノセンシング 沖村千夏1、上田和季1、作村諭一2、岩楯好昭1(1山口大・理、2愛知県立大・情報)
25	17:15 - 17:25	原生動物の宿主細胞侵入マシナリー *加藤健太郎(帯畜大・原虫研)
26	17:25 - 17:35	タンパク質膜透過関連因子SecDのP1ヘッド領域における基質結合部位の探索 *何あゆみ1、三登一八1、町田裕紀子1、塚崎智也2、伊藤維昭3、秋山芳展1、森 博幸1(1京大・ウイルス研、2奈良先端大、3京産大)
27	17:35 - 17:45	RuvA-RuvB-Holliday構造DNA複合体形成におけるATPの影響 *韓龍雲1、岩佐拓磨1,2、平松亮3、横田浩章1、中尾公子1、横川隆司4、小野輝男3、原田慶恵1,2(1京大・iCeMS 2京大・生命 3京大・化研 4京大・工)
	17:45 - 17:55	総会
	19:00 - 21:00	懇親会 (メルパルク京都 5階京極の間 18:45開場)

第2日目：1月9日(土) 午前

28	9:30 - 9:40	脂質膜小胞に封入した分裂酵母細胞質中のアクチン細胞骨格 *吉原壯悟、野田直紀、柏崎隼、馬淵一誠(学習院大・理・生命)
29	9:40 - 9:50	微小管封入リポソームの圧力・温度・浸透圧による多型性制御 *林真人1、西山雅祥2、風山祐輝3、豊田太郎3,4、原田慶恵2、滝口金吾1(1名大・理、2京大・iCeMS、3東大・総合文化、4東大・複雑生命)
30	9:50 - 10:00	ナズナアクチンアイソフォームの機能分化メカニズムの解明に向けて *貴嶋紗久、広瀬恵子、孔三根、和田正三、上田太郎(産総研)
31	10:00 - 10:10	アクチンの水和状態と構造との相関 *鈴木誠、千島亮太郎、大相英恭、山口貴也、最上譲二(東北大院工)
32	10:10 - 10:20	ESR距離解析による細いフィラメント中のトロポミオシンの動的構造 植田啓介1,3、辻元由起1、山下宏明1、坂井晃一1、植木正二4、三木正雄5、*荒田敏昭1,2(1阪大・院理・生物、2阪大理強磁場、3理研横浜、4徳島文理大、5福井大)
33	10:20 - 10:30	Surface protein assemblies of Mycoplasma mobile gliding machinery visualized by quick-freeze deep-etch-replica electron microscopy *クロチルド・ベルタン、田原悠平、片山栄作、宮田真人(大阪市立大・理)
34	10:30 - 10:40	F-type ATPase+アドヘジン=>マイコプラズマ滑走運動？ *宮田真人、浜口祐、豊永拓真、西川実志、中根大介、イシュル・トゥルム(大阪市立大・理)
35	10:40 - 10:50	滑走するバクテリアのトルクからエネルギー変換効率を見積もる *木下佳昭1、宮田真人2、西坂崇之1(1. 学習院大学・理・物理 2. 大阪市立大学・院理)
36	10:50 - 11:00	シアノバクテリア IV型線毛のライブイメージング *中根大介、西坂崇之(学習院大・理・物理)
37	11:00 - 11:10	細菌のオルガネラ「マグネトソーム」の細胞内配置調節に関わるアクチン様細胞骨格蛋白質 *田岡 東1)2)、清河文子3)、福森義宏1) 1)金沢大・理工、2)金沢大・理工・バイオAFM、3)金沢大・院・自然科学
38	11:10 - 11:20	"Dendritic" colony spreaing in Flavobacterium johnsoniae *今村圭吾、近藤好夫、佐藤啓子、成田由香、中根大介、中山浩次(長大・歯)
39	11:20 - 11:30	展示機器に関するご案内(予定)
お昼休み(写真撮影込)		

第2日目：1月9(土) 午後		
40	13:00 - 13:10	病原性バチルス属pXO1プラスミドにおけるDNA結合タンパク質の役割 *林郁子(横浜市大・生命医)
41	13:10 - 13:20	「植物のダイニン」探索 *五島剛太(名大・理)
42	13:20 - 13:30	テトラヒメナの繊毛に局在する新奇アクチンアイソフォームACT3 *藤戸洸太(筑波大・生命環境)、上野裕則(愛教大・分子生命)、沼田治、中野賢太郎(筑波大・生命環境)
43	13:30 - 13:40	アクチンのC端領域における側鎖の二形性について *五味淵由貴(帝京大・理工)、上田太郎(産総研)、若林健之(帝京大・理工)
44	13:40 - 13:50	バクテリアアクチンによる細胞幅制御機構の解析 池邊涼介、桑原友里、仁木宏典、*塩見大輔
45	13:50 - 14:00	分裂酵母Cyclase-associated protein(CAP)のアクチン動態における役割 *遠藤彩香、関根彩子、小林礼、柏崎隼、馬淵一誠(学習院大・理・生命)
46	14:00 - 14:10	アクチン重合制御因子Fhod3Iによる胎生期心筋サルコメアの形成制御 *武谷立、藤本智子、牛島智基、松山翔、鹿毛陽子(宮崎大)
47	14:10 - 14:20	X線で探るセミの歌声の起源 *岩本裕之(SPring-8・JASRI)
48	14:20 - 14:30	ウニ咀嚼器平滑筋に存在するコネクチン様タンパク質 *木村澄子1、花島章2、山口真紀1、山澤徳志子1、大野哲生1、竹森重1 (1 慈恵医大・分子生理 2 川崎医大・生理第一)
49	14:30 - 14:40	心筋細胞内サルコメアの高速度振動の観察と分子シミュレーション *新谷正嶺1、鷲尾巧2、樋口秀男1(1東大・理、2東大・新領域)
50	14:40 - 14:50	細胞内リサイクリング経路におけるリン脂質フリッパーゼの機能解析 *田中祥城、小野夏木、中山和久、申恵媛(京都大学大学院薬学研究科)
51	14:50 - 15:00	細胞膜ホスファチジルコリンのフリップ・フロップと胆汁うっ滞症の関係 *田中雅久、高津宏之、中山和久、申恵媛(京都大学大学院薬学研究科)
休憩(15分)		
52	15:15 - 15:25	シロイヌナズナにおける青色光依存的なミトコンドリアの運動促進とミオシンXI-iの関与について *大西厚輝1、ISLAM Md. Sayeedul1、富永基樹2、高木慎吾1(1大阪大・院理 2早稲田大・先端生命)
53	15:25 - 15:35	細胞性粘菌における種間認識機構の解析 *早川郁美、井上敬(京大・理)
54	15:35 - 15:45	自発的膜電位変化を伴う走化性シグナル伝達 *森本雄祐(理研・QBiC)、上田昌宏(阪大院・理)
55	15:45 - 15:55	ケイソウの滑走運動に関わる粘液物質の動態 *山岡望海、岩田拓也、園部誠司(兵庫県立大・生命理学)
56	15:55 - 16:05	吸管虫の食胞形成 小橋川剛、*園部誠司(兵庫県立大・生命理学)
57	16:05 - 16:15	Twitching運動を行うバクテリアにおける走化性運動のシミュレーション *森河良太、玉腰雅忠、宮川毅、高須昌子(東薬大・生命科学)
58	16:15 - 16:25	らせん形細菌スピロヘータの運動メカニズム *中村修一、高部響介、工藤成史(東北大・工)
59	16:25 - 16:35	細菌における運動と浮揚の調節機構 *田代陽介1、George Salmond2(1 静大・工、2 U Cambridge)
60	16:35 - 16:45	分裂期kinesin-6の並進回転運動機構 *丸山洋平1、佐藤秋彦1、Tim Davies2、大崎寿久3、山口真1、竹内昌治3、三嶋将範2、矢島潤一郎1(1 東大・総合文化・生命、2 Univ. of Warwick、3 東大・生産研)
61	16:45 - 16:55	細胞質ダイニンの少数集団運動に観られる回転ゆらぎの解析 *須河光弘1、高木拓明2、山口真1、柴田桂太郎1、豊島陽子1、矢島潤一郎1(1 東大・総合文化・生命、2 奈良医大・物理)
62	16:55 - 17:05	ルシャトリエの原理がツリガネムシのCa ²⁺ 駆動収縮性繊維で成立する理由 *浅井博(早大理工学総合研究センター)
休憩(15分)		

63	17:20 - 17:30	キネシンは核分裂に本当に必要か？ *堀尾哲也(日体大・自然科学)、Berl R. Oakley (Mol. BioSci. Univ. Kansas)
64	17:30 - 17:40	RacGAP因子FiiGAPによるリンパ球の遊走制御機構の解析 飯田徹1、齊藤康二1、片桐晃子1、木梨達雄2、*太田安隆1(1北里大・理、2関西医科大・生命医学研)
65	17:40 - 17:50	EGF下流におけるERK-RSK経路を介したFiiGAPのリン酸化は葉状仮足から膜ブレブへの変換を促進することで細胞運動を制御する 堤弘次、太田安隆(北里大・理)
66	17:50 - 18:00	Rap1とfilaminの相互作用を介したリンパ球の接着制御 *錦見昭彦、石原沙耶花、片桐晃子(北里大・理)
67	18:00 - 18:10	非筋細胞ミオシンIIIによる微小管ダイナミクスの制御 *佐藤勇太1、上条桂樹2、村上洋太1,3、高橋正行1,3(1. 北大院・総合化学、2. 東北大院・医・人体構造、3. 北大院・理・化学)
68	18:10 - 18:20	MAP2/MAP4/tauスーパーファミリーの構造と機能分化 *志賀美由貴1、橋友理香1,2,3、齋藤翔馬1、小谷享2、徳楽清孝1(1室工大、2神奈川大・理、3信州大・農)
69	18:20 - 18:30	分裂準備帯形成における微小管と核周期の進行過程は薬剤で部分的に脱共役できる *峰雪芳宣1,2、藪内隆俊1、大塚礼己2、(1兵庫県大・院・生命理学 2兵庫県大・理・生命)
70	18:30 - 18:40	蛍光抗体法によるウニ卵単離表層の分裂溝におけるミオシンの局在検討 *細谷夏実(大妻女子大・社会情報/学習院大・理)・馬淵一誠(学習院大・理)
71	18:40 - 18:50	細胞質分裂におけるZIPキナーゼのミオシンII調節軽鎖キナーゼとしての役割 細羽康介1、松下将也1、細谷浩史2、*濱生こずえ1(1広島大・院理・生物科学、2神奈川大・総理)
72	18:50 - 19:00	繊毛の先端が干切れて飛んでいく *池上浩司(浜松医科大学)

第3日目：1月10日(日) 午前

73	9:30 - 9:40	F1-ATPaseにおける回転制御機構 *渡邊力也、源田真、野地博行(東大・工)
74	9:40 - 9:50	好熱菌Bacillus PS3由来FoF1-ATP合成酵素のATP駆動によるH ⁺ ポンプ活性の定量 *飯田直也 1、粕谷有造 1、曾我直樹 2、田崎健 1、鈴木俊治 2、吉田賢右 3、木下一彦 1(1早大・物理、2東大、3京産大)
75	9:50 - 10:00	回転モーター好熱菌F1の磷酸解離のタイミング *足立健吾1、大岩和弘2、吉田賢右3、木下一彦1(1早大・物理、2NICT・未来ICT研、3京産大・生命)
76	10:00 - 10:10	Fo分子モーターの回転と水チャネル形成崩壊の共役ダイナミクス 木山遼一、*手塚晃太、昆野朝陽、高野光則(早大・物理応物)
77	10:10 - 10:20	バクテリアべん毛モーターの固定子ユニット組み込み過程の解析 *笠井大司1、曾和義幸1,2(1法政大・ナノテク 2法政大・生命)
78	10:20 - 10:30	Na ⁺ 駆動型べん毛モーター固定子複合体PomAPomBの精製とその生化学的性質 *尾上靖宏、本間道夫(名古屋大院・理)
79	10:30 - 10:40	好熱菌F1のβE190残基は構造を安定化することにより、F1の高効率エネルギー変換に貢献する *田中真奈1、河上知広1、中山洋平1、鳥谷部祥一2、上野博史3、工藤成史2、宗行英朗1(1中大・理工 2東北大・応物 3東大・応化)
80	10:40 - 10:50	F1-ATPaseのP-loop変異体TF1(βG158A)のリン酸解離角度の解明 *成田宏夏1、星名仁志1、吉田光1、中山洋平1、鳥谷部祥一2、上野博史3、宗行英朗1(1中大・理工 2東北大・応物 3東大・応化)
81	10:50 - 11:00	金ナノロッドをプローブとしたF1-ATPaseの触媒サブユニットの構造変化検出 *榎佐和子、飯野亮太、皆川慶嘉、新谷大和、富重道雄、野地博行(東大・工)
82	11:00 - 11:10	高速AFMによるべん毛モーター固定子複合体MotPSの動的構造解析 *寺原直矢1、古寺哲幸2、内橋貴之2、安藤敏夫2、難波啓一1、南野徹1(1阪大院・生命機能、2金沢大・理工)
83	11:10 - 11:20	サルモネラ属菌FiiFG融合変異型べん毛モーターの動態機能計測 *酒井智史1、森広一郎1、宮田知子2、西山雅祥3、井上由美1、寺原直矢1、森本雄祐2、加藤1貴之1、難波啓一1,2、南野徹1(1阪大院・生命機能、2理研・QBiC、3京大・白眉)
84	11:20 - 11:30	バクテリアべん毛モーターの2軌道回転運動計測 澤野 耀一郎、*井上裕一(東北大・多元研)、石島秋彦(大阪大学・生命機能/ 東北大・多元研)

お昼休み

第3日目：1月10(日) 午後		
85	13:00 - 13:10	鞭毛非対称波の伝播におけるカラクシンの役割 *1柴小菊、2馬場昭次、3藤原英史、1稲葉一男(1筑波大・下田臨海、2お茶大、3ドキュメンタリーチャンネル)
86	13:10 - 13:20	高圧負荷条件下におけるクラミドモナス鞭毛運動の波形変換 *八木俊樹(県広大・生命)、西山雅祥(京大・白眉、京大・iCeMS)
87	13:20 - 13:30	ダイナクチンはダイニンの微小管親和性を強めたり弱めたりする *小林琢也1、宮下拓也1、村山尚2、豊島陽子1 (1. 東大・総合文化、2. 順天堂大・医)
88	13:30 - 13:40	ダイニンのパワーstroke距離の測定 *木下慶美1、神原丈敏2、西川香里1、茅元司1、樋口秀男1 (1 東大・理、2 理研QBiC)
89	13:40 - 13:50	ダイニンを基に新しいアクチン系モータータンパク質をデザインする 古田茜1、大岩和弘1、小嶋寛明1、*古田健也1((1. 情報通信研究機構・バイオICT))
90	13:50 - 14:00	ボルボックス目緑藻における鞭毛波形の多様性と光行動メカニズムの変遷 *植木紀子1、若林憲一1、松永茂2、井上勲3、Armin Hallmann4 (1:東工大・資源研、2:浜ホト中央研、3:筑波大、4:ビーレフェルト大)
91	14:00 - 14:10	プロゲステロンによるラット精子超活性化運動の促進 *藤ノ木政勝、竹井元、今弘枝(獨医大・医・生理)
92	14:10 - 14:20	クラミドモナス鞭毛内酸化還元電位の可視化と定量 *西牧優太1、杉浦一徳1,2、久堀徹1,2、若林憲一1(1:東工大・資源研、2:CREST, JST)
93	14:20 - 14:30	Bacillus属細菌が持つNa ⁺ 駆動型べん毛モーターの運動性向上に重要なアミノ酸残基 *高橋優嘉1、野口有希奈2、伊藤政博1,2,(1東洋大学 バイオ・ナノエレクトロニクス研究センター、2東洋大学大学院 生命科学研究科)
94	14:30 - 14:40	細胞外ナトリウムによる鞭毛運動、及び超活性化の調節 *竹井元、藤ノ木政勝(獨協医大・生理)
95	14:40 - 14:50	細胞内の物質輸送を行う分子モーター「細胞質ダイニン」が動いているときの構造及び揺らぎのクライオ電子顕微鏡による直接観察 *今井洋1,2、島知弘3、須藤和夫4、ML Walker5、PJ Knight1、昆隆英6、SA Burgess1(1 英国リーズ大、2中大、3理研、4早大、5 MLWC、6 阪大・JST)
休憩(20分)		
96	15:10 - 15:20	タコ精子鞭毛打とダイニン阻害剤 *和田祐子1,2、奥野誠2、上村慎治2 (1:お茶大、2:中大・生命)
97	15:20 - 15:30	精子走流性の流体シミュレーション *石本健太1,2、Eamonn Gaffney3 (1,京大・白眉 2, 京大・数理研、3. オックスフォード大・数学)
98	15:30 - 15:40	微小管結合タンパク質タウのCdk5によるin vitro及び細胞内リン酸化プロファイル 木村妙子、*久永眞市 (首都大・理工・生命)
99	15:40 - 15:50	微小管X線繊維回折:チューブリン周期の絶対値を求める *上村慎治1、今井洋1、八木俊樹2、島知弘3、森川真夏4、岡田康志5、岩本裕之6(1 中大・理工・生命、2 広県大・生命環境・生命 3 東大・理・生物科学 4 東大・医・細胞生物 5 理研・生命システム 6 SPring-8・JASRI)
100	15:50 - 16:00	チューブリン変異による脳梁の形態異常を、キネシンの変異で回復させる *箕浦逸史、高崎寛子、鮎川理恵、吉田千尋、八久保有、内村誠一、肥田友伸、上口裕之、下郡智美、武藤悦子(理研・脳)
101	16:00 - 16:10	カタニンp80による微小管ネットワーク構築の制御 *1金明月、5Oz Pomp、2篠田友康、1鳥羽菜、3鳥澤嵩行、3古田健也、3大岩和弘、4安永卓生、6北川大樹、2宮田卓樹、5Bruno Reversade、1広常真治 (1. 大阪市大・医; 2. 名大・医; 3. NICT; 4. 九工大・情工; 5. IMB; 6. 遺伝研)
102	16:10 - 16:20	病原性IV型分泌マシナリーの構造解析 *久堀智子(阪大・微研)
閉会の挨拶(世話人 渡邊 直樹)		